

■トラック1

やっほ。先輩、久しぶりー。

帰ってきてるなら、教えてくれてもよかったじゃん。

先輩ってば、水臭いなー。

……いや、私だよ、私。水瀬夏音。
ほら、前によく一緒に遊んだでしょ？

……はあ。やっと思い出した？

ねえ先輩、大丈夫？

こんな可愛い幼馴染の顔がわかんないなんて……
やっぱり、都会に行くと地元のことなんて忘れちゃうのかな。

……ん？

そりゃまあ、変わるでしょ。成長期なんだし。

背だって、けっこう伸びたんだよ。

ブラのサイズも、すぐ合わなくなっちゃってさ…。

…あ、そうだ。付けられなくなったやつ、先輩にあげよっか？
お気に入りのだから、なかなか捨てられなくて。

……っぷ。いやいや、冗談だって。
何本気にしてんのー？ 先輩にお古あげても意味ないじゃん。

それか、エッチなことにでも使おうとしたのかなぁ？
あー、顔赤くなってる。先輩、いけないんだあ。

……えー？ いやいや、違うないでしょ。
どう考えても、変なこと想像して…。

って、先輩。なんか鼻、ヒクヒクしてない？

……あ、もしかして私、匂っちゃってる…？
うう…今日、体育あったからなあ…。
ちゃんと、制汗剤も使ったんだけど…。

……えっ、そうなの？ はあ、よかったあ。
もう、紛らわしいことしないでよ。

……あれ？ じゃあなんで、さっき鼻…

…ふ、ふふっ。ああ、そういうこと？

先輩、ひょっとして…

私の匂いで、興奮…しちゃってた、とか？

……その反応、やっぱそうなんでしょ？
いけないんだあ。後輩の匂いでドキドキするとか…
先輩、変態じゃん…♪

よかったら、もうちょっとかいてみる？
爽やか系のいい匂い、すると思うけど…♪

……あ。話、そらそうとしてるし。まあ、いいけど。

…先輩が帰ってきてるの、皆知ってるよ？
ほんと、田舎のネットワークってすごいよねー。

なんか先輩、元気なさそうって聞いたからあ…
ちょっと気になって…来ちゃった。

あ、そうそう。

先輩のお母さんは、私のことちゃん覚えててくれてたよ？
ちょっと顔見せただけで、すぐ上げてくれたし。
言っとくけど、勝手に入ったわけじゃないから。

って、今はそんな話どうでもよくて…。

先輩のこと、聞かせてよ。何か、面白い話とかないの？
例えば……向こうで、彼女ができた、とか。

……えー？ うそだー。本当に居ないの？
都会の大学生って、毎晩遊びまくってるもんだと思ってた。

それじゃあ、先輩…
まだ童貞なんだ…？ 大学生のくせに…。

…………へえ？

…ふふっ、そっか。よかった。

……ん？ いや、なんでもない。

でもさ、この年で童貞なんて…本当に可哀想だよね。
どうせ、女の子の身体も触ったことないんでしょ？

……やっぱり。

じゃあさ…ちょっと、触ってみる？ 私の身体…。

ほら、太ももとか、触ってみても…いいよ？
最近、ムチムチしてきちゃったから…
きっと、触り心地、いいんじゃないかな。

…興味、あるんでしょ？
さわさわしたり、むぎゅーってしてもいいんだけどなあ？
…先輩の、好きにしちゃいなよ。

ん…………。

……はい、時間切れー。先輩の意気地なし。
そんなだから、彼女できないんだぞー？

……ちょ、怒らないでよ。
私と先輩の仲じゃん。このくらい許してよー。

……んー？ それは、どうだろ？
先輩は、どっちだと思う？ 今のが、冗談か…
本気だったのか…。

正解はあ……くすっ、教えてあげない♪

あ…私、塾の時間だから。もう行くね。

……こう見えて私、結構忙しいんだよ？

受験とか、正直めんどくさいけど…お母さんたちうるさいし。
まあ、それなりに頑張ってるっていうか…。

…あ、そうだ。

先輩、こっちにはどのくらいいるの？

……ふうん？ 結構長いね。

だったら今度、時間ある時にゆっくり聞かせてあげる。
さっきの答え…♪

……くすっ。

じゃ、またね、先輩♪

■トラック2

……んー？

あ、やっと起きた。

おはよー、先輩…って、もうお昼過ぎだけど。

……いやいや、なにその反応ー。

せっかく可愛い後輩が、心配して来てるのにー。
もっと喜んでくれてもいいと思うんだけどなあ。

……んー？

忙しいのは、本当だよ？

今日もスキマ時間を見つけて、会いに来てるんだから。

というか、先輩は毎日暇そうだよねえ。
こっちに帰ってきてから、全然家から出てないんじゃない？

……あー。

確かに、都会に比べたらこの辺、遊ぶ場所なんてないもんねえ。

やることって言えばあ…

部屋で寂しく、シコシコおってオナニーするくらい…でしょ？

……ふふっ。ね、どうして動揺してるの？
当てずっぽうに言ってみただけなんだけどなあ…

もしかして、図星だった…とか？

……その反応、正解なんですよ。

別に、恥ずかしがることなんてないと思うけどなあ。

男の人って、皆してるんでしょ？ オナニー…。

授業で習ったから知ってるよ。

まあ……本物は、見たことないんだけど。

オカズ…っていうんだっけ？

エッチな画像とか見たら、おちんぼがおっきくなっちゃうんだよね？

……ねえ先輩。よかったら、見せてくれない？

先輩が、オナニーするところ…♪

どうやってするのかなんて…

私…すごく興味があるんだ。

……だめ、かな？

……あ。

なんなら、私が先輩のオカズになってあげてもいいよ？

……いや、オナニー見せてもらうわけだし。

何もしないのは、不公平かなあって…。

……ふふっ、急に乗り気になるじゃん。

先輩、ほんとスケベだよねえ…まあ、いいけど。

……例えば、そうだなあ。

おっぱいとか、触ってみる？

先輩、おっぱい…好きでしょ？

……いや、バレバレだって。

この前も私の胸、ガン見してたし。

ほら、気になるんでしょ？ 好きにしていいいから…

私のおっぱい、触ってみて…？

んあ、んっ…ふあ、んん…。

……ふふっ、喜びすぎ。

よかったねー。念願のおっぱい、でしょ？
初めて揉んだ感想は、どう…？
触り心地とか…。

……んっ、んん。
へえ、そんなに気持ちいいんだ…？

私からしてみれば、重くて邪魔なだけだったけど…
先輩の役に立てたなら…よかったかな。

……あー。
まあ、周りよりは、大きい方じゃない？
クラスメイトからは、いつも羨ましがられるし…。

去年は、Gだったから…んん。
今は、Hくらい…あるのかな？
なんかもう、測るのもめんどくさくなっちゃって…。

んっ、んん…。
先輩、童貞なんだよね…？
その割には、触り方…いやらしくない？
指とか、食い込ませちゃってさ…ん、んん…。
乳首とかも、カリカリしてきちゃってるし…。
んっ、んう…。

……あ、そういうこと？

さすがは童貞。
脳内シミュレーションは、完璧ってわけだ。
夢がかなってよかったね、先輩。

ん、んん…
でもさあ、そっちばかり攻めるのは…ずるいよねー？
私も先輩にいたずら、しちゃおっかなあ…♪

さてさてー、先輩のおちんぽ、どこかなー？

ここかなあ？ いや、もうちょっと下かも…？

んー…

あ、みいつけた♪
ここ、ちょっともっこりしたところ…

先輩のおちんぽでしょ？

…ふふっ、もうちょっと硬くなってきちゃってるんじゃない？
おっぱい揉んだくらいで、興奮しすぎだって…
んふっ、さすがは童貞。

でも…本当はもっと大きくなるでしょ？
教科書で見たのは、こんなもんじゃなかったし…

ねえ、おちんぽのさきっぽ、かりかりいってしてあげよっか？

……遠慮しなくていいって。
私も、勃起したところ見てみたいし…

んふ、んっ…カリカリ、カリカリい。
ん、んん…これ、気持ちいいの？

……だってほら、声、出ちゃってる。
こんなので感じちゃうなんて…敏感すぎだって。

ほら、カリカリ…カリカリい…。

……ふふっ。すごいすごい。
男の人も、こんなにびくびくうってしちゃうんだ。
なんだか、女の子みたいだね…♪

でも…ここは違うみたいだけど。
ね…おちんぽ、むくむくうって膨らんできてるよ？
ズボン、パンパンに張り詰めて…テントみたい。

んっ、はあ、はあ…。
ね…ズボン、脱がせても…いい？

……だって、その、勃起したおちんぽ、見たくて。
ほら、本物、見たことないって言ったでしょ？

だから、お願い…。
悪いようにはしないから。

……ん、ありがと。じゃあ、脱がすね？

んっ、んん…わあ、すご…。
おちんぽって、こんな大きくなるんだ…。

ん、ああ…。
このさきっぱ…亀頭、っていうんだっけ？
真っ赤でパンパンになって…つんっ、つんっ…
あ、意外とぷにぷにしてるんだ。へえ…。

すんっ、すんっ、すんっ…。
んっ、ああ…匂いすご…濃いチーズみたいな…
なんだろ？ 臭いんだけど、なんか…すんっ、すんっ、
ちょっと癖になるかも…んっ、んんっ。

……んー？ ふふっ。先輩…顔、真っ赤。

気持ちははわかるけど、このくらいで恥ずかしがってたら、
身が持たないんじゃない？

……だって、あれがまだでしょ？

先輩のオナニーが…♪

ね…早く始めて？
このままじゃ、苦しいんでしょ？

パンパンに固くなったおちんぽ、握りしめて…
いつもしてるみたいにい…しこしこ、しこしこおって…
オナニー、してみても…？

ほら、ここで見ててあげるから…
しこ、しこ…しこしこお…しーこしーこ♪

ふふっ…へえ？
そうやって、手動かすんだ…？

下からさきっぱまで、おちんちん擦ったりい…
亀頭をかりかりい…ってしてみたり…。
なんだか、気持ちいいところを探してるみたいで…
すごく、エッチかも…。

というか、さっきよりも大きくなってきてない？
…もしかして、見られて興奮しちゃってる…とか？

……ふふっ。
誤魔化すってことは、そうなんですよ？

へんたーい…♪

……あ、おちんぼ反応しちゃってる。
先輩、こういうのも好きなんだ？
女の子に馬鹿にされて、感じちゃうなんて…
プライドとか、ないのかなあ？ ふふふっ。

…ね、もしかしてこのまま、射精しちゃったりする？

……だって、だいぶ鼻息とか荒くなってきてるし。
限界、近いのかなーって。どうなの、先輩…？

……まあ、そこをなんとか。お願いっ。
恥ずかしいのはわかるけど…ここまできて
やめちゃうのはもったいないでしょ…？

なんなら、私ももっと、協力するから…ね？

…んっ、ふう。
これなら、よく見えるでしょ？
私のおまんこ…♪

……ほら、さっき言ったでしょ？

先輩のオカズになってあげるって…。

私も、頑張ってオナニーするからあ、先輩も…あ、んっ…
いっぱい気持ちよくなって、びゅっびゅうって出すとこ、
私に見せてほしいなあ…。

ほら、見て先輩…。
おまんこ、もう濡れてきちゃった…。

セックスする時は、がっちがっちになったおちんぼ、
この中に入れて…ぬちゅぬちゅうってするんだって…
それって、すっごくエッチだよなあ…？

ね…入れたい…？ 入れたいでしょ？

……ふふっ、だーめ♪

セックスは、恋人同士になってから…でしょ？

しかも私、まだ処女だし…。
大事な初めて、簡単にあげられないかなーって。
だから今は、想像の中だけで私を犯してよね…？

んっ…ほら、先輩のおちんぽが私の中、入ってきて…
ずんっずんっ、ずちゅっずちゅうって…出たり入ったりしてえ…
そしたら私は…あんっ、あんっ、あんって喘いであげる。

…ふふっ。
擦る手、早くなってるし…。

あんっ、あんっ、あーん…。
こんなので興奮しちゃうなんて…
先輩、可愛いね…♪

あんっ、あ、あんっ、あんっ…。
おちんぽ、パンパンだよ…？
我慢汁も、とろとろおって止まらなくなってきたりして…
本当に限界なんですよ…？

ほら、しこしこ、しこしこー。あ、んんっ…。
頑張れ、頑張れー♪ あんっ、あんっ、あんっ…。
しこしこー、しーこしーこ…♪

んっ、あ…ああ、んっ…。

……あ。うん、いいよ、先輩。
出すとこ、私に見せて…？

カウントダウン、してあげるから…
私がゼロって言ったら、射精、しちゃおうね♪

10、9、8、7、6、5…

ほら、もうちょっとだよ、先輩…
金玉から上がってきた精子、全部空っぽにするくらい、
びゅっびゅうって、射精しちゃおう…？

4、3、2、1…

んっ…ぜーろおっ…♪

んっ…びゅっ、びゅっ、びゅううううう…。
びゅるっ…びゅるるるるううう…♪

んっ…ふう、ああ、すっご…♪
精液って、こんなに飛ぶんだ…。
見てよ、私の太もも。ここにもかかっている。
まあ、服にはかかってないから、別にいいけど…。

ん、ああ…これ、すごく熱いね。

しかも、んん…うわ、ネバネバだ。

すんっ、すんっ、すんっ…。
ん、ああ…見た目だけじゃなくて、匂いも濃いね…。
これが、先輩のザーメン…。

初めて嗅ぐけど…すんっ、すんっ…。
なんか、癖になってきそう…すんっ、すんっ…。
臭いけど、不思議な匂い…んっ、ちゅ、れるっ…こくんっ。

……えっ？
ああ、なんかちょっと、味も気になっちゃって。
精子って、全然美味しくないね。
苦いし、なんか、舌もピリピリするし…。

ていうかさ、気づいちゃったんだけど…。

ほら、あのゴミ箱…
あれ…全部、オナティッシュでしょ？

……あ、やっぱり。
さっきから、変な匂いするなあって思ってたんだよね。

ねえ、先輩…？
ゴミ箱相手に精子無駄遣いするくらいなら、
本気で彼女でも探したほうがいいと思うよ？

あ…なんなら、私になってあげてもいいけど。
先輩の、彼女さんに…♪

ぷっ……なーんて、冗談だってば。

ふふっ、あははっ、本気にしすぎ。

は一、おもしろ。

ふう…じゃあ、私はもう帰るね。

オナニー、見せてくれてありがと、先輩♪
…またね。

■トラック3

おじゃましまー……あっ。
今日も、相変わらずだらけてるねえ。

私は、勉強に部活に大忙しだったのにさあ…。

…って、そっか。
先輩はオナニーで手一杯なんだっけ？

どうせ今日も、ゴミ箱はオナティッシュまみれに…。

……あれ？ どうしたのこれ。
何も入ってないけど。

……え、嘘。

オナ禁してるの？ なんで？
あんなにシコティッシュだらけだったのに…。

……あ、もしかして。
私を見返してやろうとか、考えてた？
この前、めっちゃ馬鹿にしちゃったもんねえ。

悔しかったんでしょ？
もう、可愛いことするなー。ふふっ。

……んー？ やだ。帰りませーん。

今日は別に、からかいに来たわけじゃなくてさ…。

先輩に、大事な話があって来たんだよね…。ふふ、気になるでしょ。

実は私…。

できちゃったんだ、彼氏…♪

その人、同じ部活の男子なんだけど…
ずっと前から私のこと、見てたんだって。
なんか、タイミングが重なっちゃってさ…
気づいたら、一緒に帰ったり、手つないだりしてて…。

……こないだ、夜の帰り道で、キスされちゃった。
ちょっと…ドキドキした。
……それ以上のことは……どうかな。ふふっ

でもね、それもこれも、先輩が男の子のこと教えてくれたからだよ。
ありがとね、先輩。

……えっ？ ちょっと、どうしたの？
もしかして、泣くほど嬉しかった？

……って…なんかここ、盛り上がってきてない？

これ、どういうことなのかなあ？

もしかして、私と彼氏のこと想像して…
興奮、しちゃった…とか？

……もう、誤魔化さなくてもいいのに。

…ねえ。
よかったら、私が抜いてあげよっか…？

……お礼、しなきゃって思ってたところだし。
いいから、もうおちんぼ出しちゃうね？

ん、んん…はあ、やっぱり。
おちんぼ、カッチカチじゃん。

…ふふっ、あっつ。
ちょっと想像しただけで、こんなになっちゃうなんて…
先輩、溜めすぎでしょ…♪

あ、もしかして、気になってる？ 実際どんなことしたか？
彼氏としたこと、ゼーんぶ教えてあげよっか？

そしたらもっと、興奮できちゃうんじゃない？

……そんなこと言って、本当は聞きたいんでしょ？
だってほら、おちんぼムクムクしてきてる…♪

最初から最後まで、ぜーんぶ教えてあげるから。
ちゃーんと聞いててよね？

彼氏とした時も、私がおちんぼ出してあげたんだよ。

その時も、最初からカッチカチにしてて、
かわいくてさ…私、笑っちゃった。

それで…最初はお互い緊張してたんだけど…

やっぱり最初は、キスから…ん、ちゅっ。
…ふふ、どうしたんですか、先輩。キスくらいで顔真っ赤にしちゃって。
てか、顔近づけた時、鼻息めっちゃ荒かったけどw

キスくらいで緊張してたら、この先どうなっちゃうんだろ。
ん…ちゅ。ん…ちゅ…ん、ちゅ、ちゅ…ちゅうう…んう。
普通、目、閉じるんだけど…。ん…ちゅ、んう…ちゅ、ちゅうう。
ちゅばあ…。ふふ、少しは慣れたかな。

でも、今度はもっとすごいのあるから、口、開けててねえ…。
んう…れるう、んれろお、れるう、ちゅうう、れるれるう、れるちゅうう…っ、ちゅばあ…。
舌がぬるぬるうって、びっくりしちゃった？

これが、大人のキス…べろちゅーなんだよ、先輩♪
んう、んちゅうう、ちゆるう…れるれるう、んれろお…ぴちゃ、れるれるう、れるちゅうう…ん
んう、ちゅばあ…。

はあ、ああ…。あれ、先輩、なんか硬いの当たってるんだけどー？
ん…男の人って、皆そうなのかなあ。
彼氏もさ、キスしてたらこうやって、ぐいぐいーって
おちんぼ太ももに押し付けてきたんだよねえ。

……ん、気になる？ まあ、そっか。

その時はねえ…彼氏のおちんぼに触ってえ…

しこしこ、しこしこおって…擦ってあげたの。

しこしこ、しこしこお…しこしこ、しーこしーこお…♪

……んふっ。

もしかして…もう感じちゃってるのかなぁ？

まだ、軽くしか触ってないんだけど…

先輩、敏感すぎじゃない？

しこしこ、しこしこお…ふふっ。

……あー、確かにそれもあるか。

オナ禁、どのくらいしてたの？

……へえ、結構頑張ってるじゃん。

ほんとに、あの日からずっとしてないの？

いや、別に疑ってるわけじゃないんだけどさ。

オナ猿だった先輩が、ここまで変わるのが意外で。

…じゃあ、めっちゃ濃いのが出そうだね。

今日はオナ禁なんて気にしないでいいから…

思いっきり、出しちゃいなよ。

……ん、んん？

先輩、キス好きそうだし…

感じてくれるかなぁって…

ほら、おちんぽのビクビク、止まなくなっちゃってるよ？

先っぽから、ヌルヌルしたの溢れてきて…

射精したいよーって言ってるみたい♪

我慢しないと精子出ちゃうよー？

がんばれがんばれー♪

んっ、んん…。

……ちょ、先輩、どうしたの？

なんか、めっちゃ苦しそうだけど…

……えー？ そんなにやばいの？

あ、んんっ…もう、しょうがないなあ。

なんか、惨めで可哀想だし…射精、してもいいよ？

金玉に溜め込んだ精子、思いっきり出しちゃえ。

しこしこ、しこしこお…んっ、しこしこ、しーこしーこお♪

んふ、んっ…ほら、キスもしてあげるからあ…
気持ちよく、おちんぼびゅーびゅーしちゃうね…♪

んちゅうう、ちゅるう、れるれるう…ちゅ…もう、限界なんだよね？　ちゅう…。
れるれるう、先輩の…ちゅうう、情けなく射精するところお…ちゅるう、見せてえ…ちゅうう、
れるれるう…。
んちゅっ、ちゅうう、ちゅるう、れるれるう、れるお、れるちゅうう…っ、ちゅばあ…。

はあ、はあ…せーのおっ…♪

んっ…びゅっびゅっ、びゅうううう。
びゅっ、びゅるるるううう…♪

ん…はあ、はあ…。

…ふふっ。先輩、本当にすぐ出しちゃったね。
…まあ、童貞にはちょっと刺激が強かったか。

ん、はあ…それにしても、これは想像以上かも。
ほら、手のひら、汚いのでべとべとになっちゃった。

こんなに出したくせに…ふふっ、さすがは先輩。
おちんぼ、全然しぼんでないね。

これなら、まだできるでしょ…この続き。

……んー？
これだけで終わると思う？
キスと手コキで高まったら…あとは、することひとつでしょ？

……そ。セックス、だよ♪
これから、私達がどんなふうにエッチしたのか…
知りたいんじゃない？

……ふふっ、そう言うと思った。
まあでも…さすがに本番は、浮気になっちゃうから…
ここから先は、先輩の頭の中で想像してね？

その代わりにい…

んああ…

こうやって、おちんぼシコシコしながら、
先輩の耳舐めてあげるからぁ…
私の舌を、先輩のおちんぼだと思って…
セックスするところ、想像してみて…？

……んふっ、じゃあ、いくよ？

最初は、おちんぼなかなか奥まで入らなくてさ…
先っぽを、入口に押し付けるみたいにしてえ…
くちゅ、くちゅうってしてくれたんだ。

ゆっくりと、おまんこほぐしたあとは…
おちんぼ、ぬぶぬぶうって入れてえ…

おまんこが慣れてきたらぁ…
ぬちゅ、ぬちゅうって、ゆっくり腰を動かすの…

最初は、彼氏も慣れてないから…
ごちなかったんだけど、コツを掴んだら、
腰の動き、だんだん速くなってきてさ…

とんっ、とんっ、とんって…
奥の方、何回もぱんぱんしてきたからさ…
私も、気持ちよくなっちゃって…
勝手に声、出ちゃったんだよね…。
あんっ、あんっ…あんって…。

……んふっ。
先輩、感じすぎでしょ。

……そういえば彼氏も、私の喘ぎ声で興奮してたなぁ。
ちょうど、先輩みたいに顔とろけさせてさ…
ふふっ、すごく可愛かったんだよ？
私、その時の彼氏の顔見て、キュンキュンしちゃった。

……あ、もちろん先輩の顔も可愛いけどね？

でもさ…わかってる？
これ、本番じゃないんだよ？

なのにさ、こんなに興奮できるなんて…
想像力すごすぎ…。

……えー？
だから、本番はダメって言ってるじゃん。

……んう、お願いされても困るって。

はあ…それじゃあ、本番できない代わりに…
パイズリとかは、どう？

……まあ、パイズリのほうがおちんぼ包めるし、
セックスに近いかなあって…

……ん。じゃあ、決まり。

おっぱいの谷間で、勃起おちんぼ食べちゃうねえ…。
ん、ぎゅうううっと…。
ふふっ、一生懸命勃起してたのに、ほとんど見えなくなっちゃったね。
まあ、私の胸がデカすぎるだけなんだけど…。

最初は、ちょっと滑りにくいかもしれないから…
んあ、れるっ、れるう…舌で、さきっぽ、ベロで濡らしてあげる…

ん、んん…。
これで、だいふ動かしやすくなったかな…

……あれ、なんか苦しそうじゃない？
軽く、おちんぼ舐めただけなんだけどなあ…

……あー、さっきのでだいふシコシコしちゃったもんねえ。
でもね、先輩…私の彼氏は、もうちょっと我慢できてたよ？

……ふふっ。おー、なんかやる気出てきた？
それじゃあ、始めちゃうね…お待ちかねのパイズリ♪

んっ、んう…
ほら見て、先輩…
おっぱいの中で、ぬちゅっぬちゅっておちんぼ擦れて…
ああ、んっ…セックス、してるみたいでしょ…？

彼氏もね、こんな風に…ぱんっ、ぱんって腰動かして…
深いところ、何回も突いてくれてさあ…。
私、彼氏のおちんぼで、何回もイッちゃった…♪

んっ、ああ…いっぱい、恥ずかしい声も出しちゃったけど…
気持ちよかったから、止められなくて…あっ、んん。

……んっ、ふふっ。
先輩、なんかすごい顔になってるけど…どうしたの？

……いや、全然大丈夫そうに見えないんだけど。

そこまで必死に我慢しなくてもいいのに。
出そうなら、もう出しちゃえば？

……ふーん？
やけに彼氏のこと、気にするじゃん。
…もしかして、嫉妬でもしてるの？

……あ、目そらした。
やっぱりそうなんだ？ でも、なんで？
先輩が嫉妬する理由なんて、あったっけー？

まあ、言いたくないなら、別にいいんだけど…

んっ、ああ…ね、おちんぼ、限界でしょ？

……だって、さっきから先輩、
気持ちよさそうな声、止まらなくなってるよ…？

ね…金玉から精子、きゅんきゅんって上がってきてるんじゃない？

あんまり無理、しない方がいいよ…？
おっぱい、むぎゅうううってしてあげるからあ…
あっつい精子…思いっきり、出しちゃお…？

……んふっ、うん。
んっ、はあ、はあ、はあ…
ほら、いくよ先輩…♪

むっぎゅううううう…♪

びゅっ、びゅっ、びゅうううううう♪
びゅくっ、びゅるっ、びゅっ、びゅうううう♪

んっ、ああ…精子、どくどくうって、全然止まんない…。

思い出すなあ…彼氏も、このくらいたくさん…
びゅーびゅーって、中に出してくれたんだ。
あの時は熱くて、おまんこイカされたんだけど…
先輩のは、無駄打ちになっちゃったね…ふふっ。

■トラック4

……んー？
今日時間あるから、まだ大丈夫だよ。
まあ、報告もできたし、帰っちゃってもいいんだけど…。

んー。それじゃ…家に彼氏でも呼んじゃおっかなー。

確か、お母さんたちも今日は遅くなるって言ってたし…

となればやっぱり、エッチもしないとだよねえ…♪

……あれ、どうしたの？

あ、もしかして。
もうちょっと、私と遊びたくなっちゃった？
もー、それならそうって言うてくれたらいいのに。

……いや、違うんかい。
なら、なんで急に引き止めてきたの？

…あ、わかった。

先輩…私と彼氏、エッチして欲しくないんでしょ？

…でも、変だよねえ？
私が彼氏とエッチしたって、先輩には関係ないのにさ。
なんで、そんなに嫌そうにしてるのかなあ…？

……ちなみにい、私は、わかるよ？
引き止めた理由…。

先輩ってさ、私のこと…好きでしょ？

……いや。バレてないと思ってたの？

彼氏のこと話したら、めっちゃ嫉妬してたし。
バレバレだって。

ねえ…先輩は、いいの？
顔も知らないような男に、私のこと盗られちゃっても…。

……ふふっ、だよな？
だったらさあ、私のこと奪い返してみたいとか…思わない？

……ほら、あるじゃん。体の相性とか。

私、彼氏のおちんぼしか知らないし…
もっと気持ちいいこと、知っちゃったら…
先輩に乗り換えちゃうかも…♪

……ふふっ。そうだよ。これは、浮気エッチ…。
まあ、彼氏には悪いけど…
私だって、もっと気持ちいいこと知りたいし…
あと…先輩なら、いいかなって…

……あ、やる気、出てきたみたいだね？

じゃあさ…男らしく、わからせてみてよ。
自分の方が、私のこと気持ちよくできるって…♪

まあ、童貞の先輩に、どこまでできるかわかんないけど…
試してみる価値は、あるんじゃないかなあ？

……んふ。やる気十分って感じだね？

じゃあ、いつでも始めちゃっていいよ？

私は何にもしないから…先輩の好きなようにしてみて？

……ふうん？

やっぱり最初は、キスからだよねえ。

…でもさ、ちょっとがつつきすぎじゃない？

いきなりこんな…大人のべろちゅーしちゃうなんて…♪
んちゅっ、んっ、んんう…。

まあでも、これはこれで…んっ、れるっ、れるちゅう…。
いっぱい求められてる感じがして、好きだけど…♪

んっ、はあ、はあ…。

なんか先輩、キスうまくなってない…？

舌の動きとか、前よりねっとりしてるし…
れるっ、んれるっ、れるう…。
絡みついてくる感じ…んあ、ああ…れるっ、んん。
めっちゃ、気持ちいい…♪

んっ、んふ、ああ…へ、へえ？

部屋にこもって何してるのかと思ったら…

ふふっ、そういうこと…？

それだけ練習したら、うまいのも納得かも。

んっ、はあ…はあ…あ、ああ…。

ほんと、すごいね、先輩のキス…。

頭、ぼーっとしてきちゃった。

……んっ、あ、ああ…。

先輩、ちょっと…どこ、キスしてるの？

……ふあっ、あっ、んっ…。

そこ、首筋…くすぐった…。

……んっ、あ、ああ、そういう作戦？

……うん、悪くないんじゃない…？

いきなり入れちゃうよりも、んっ、ああ…

たっぷり焦らしたほうが、んく、んう、

気持ちよくなれるって聞いたし…

それにしても先輩、こんなのよく知ってるね…？

全身リップなんて、あ、んっ…

結構レアなプレイだと思うけど…

……ふふっ。ほんと、勉強熱心だよな。
って、AV見るのは勉強って言わないか。

……ん、めっちゃ嗅いでるし…ん、ああ。
ワキのニオイ、そんなに好きなの…？
ちょっと…んう、汗ばんでるかもなのに…。
んあ、ん…っ、やっぱりい…んあ、恥ずいってえ…ふあ、あん、んう。
こんな蒸れたとこ、彼氏なら、絶対舐めてくんだらうなあ。
はあ、ああ…ん、んう、ああ…。

…そういえば、前にめっちゃ嗅ぎたそうにしてたよね。
あの時は、なんか誤魔化してたけど…
やっぱり先輩、匂いフェチだよな…？

……あ、やっと素直になった。
そんなに好きなら、この前も嗅げばよかったのに。

それに…私は、先輩なら別にいいし。

……え？ ああ、いや、なんでも…。
というか、腋ばかりかいでないで、他のところも舐めてくれない？
ほら…おっぱいとか、お腹とか…色々あるでしょ？

んっ、あ、ああ…う、うん、そう。
腋から、段々下の方に…んあ、ああ…。

……あっ、そこ…んっ、んん。
お腹っ…おへそのとこ、ちょっと弱い、かも…

なんかこれ、ゾクゾクする…んっ、ああ…。
全身リップ…結構、いいね…。
感度、上がってきてる気がする…。

んっ、はあ、はあ…。
このまま、おまんこ舐められたら…
めっちゃ、感じちゃいそう…

んっ、あ、ああ…んあっ、あ、んんっ…。

……あ、うん。ご、ごめん。
クリトリス、気持ち良すぎて…んっ、ああ。
変な声、出ちゃった…や、ああ、んっ…。

……ふふっ、先輩、嗅ぎすぎ。
でも、かいじゃうよね。先輩、匂いフェチだし…
嗅いでてもいいけど…
その代わり…おまんこ、いっぱい舐めてくれない？

んっ、はぁ、はぁ…ふふっ、先輩、上手だよ。
舌、ちゃんと…あぁ、んくっ、気持ちいいとこ当たってる…。

……う、うん、いいよ…あぁ、んくっ。
奥まで舌入れて…ふぁっ、あぁ、んっ…。
中も、いっぱい舐めて…？

……ん…まぁ、愛液くらい出るでしょ。
先輩、あ、んっ…結構、うまいし…。

……へえ、そうなんだ？
愛液なんて舐めたことないから、わかんないけど…
先輩が喜んでくれるなら、悪い気はしないかな…。

……ん？ あぁ、うん…たぶん、大丈夫だと思う。
先輩のお陰で、中までトロトロになってるし…
入れてもいいよ…？

先輩も、もう我慢の限界でしょ…？

……ん。だよね。

じゃあ先輩…おちんぼ、入れて？

ガチガチに勃起したおちんぼで、彼氏よりも気持ちいいって…教えてよ。

んう、うっ、あぁあ…んっ、くっ、はぁ。

はぁ、はぁ、あぁ…。

先輩、や、やるじゃん…ちゃんとおまんこに入ってるよ。

勃起おちんぼ、奥まで入れたあとは…
もう、すること…わかってるよね？

んぁっ、あ、あぁっ…はぁ、はぁ、んっ…。
うん、そうだよ…あぁ、んっ…いい感じ…

このまま腰、動かして…とんっとんって深いとこ、
いっぱい突いてっ…。

……あ、あぁっ、ふふっ。
先輩も、感じすぎでしょ…あ、んっ。
顔、とろけちゃってるし…
そんなに私の中、気持ちいいの…？

んっ、んんっ…あ、んっ…。
……あぁ、そっか、おまんこ初めてだもねえ。
夢中になっちゃうのは、仕方ないか…んっ、はぁ、はぁ…

それじゃあさ…おまんこしながら、あ、んっ…

先輩のだーいすきな腋の匂い嗅いだら、たぶん…
もっと興奮できるんじゃない…？

ほら…くんっくんっ、すーはーすーはーって、
脇のニオイ、好きなだけ嗅いじゃいなよ…♪

ひぁっ…！？ あっ、んぁっ、ぁっ、んんっ…。
ちょ、せ、先輩、どうしたの…？
ぁっぁぁっ、んっ…激しすぎ…っ

……んっ、ふふふっ。
やっぱ、変態だって…こんな、んぁっ、あぁ、
脇の匂いなんかで、出そうになっちゃうとか…
ひぁっ、あ、あぁっ…はぁ、はぁ…。

ま、まぁ、そんなに好きなら…あぁ、んっ、
射精するまで、嗅いでていいよ…っ
その方が、精子もいっぱい出そうだし…

……う、うん、いいよ？
先輩の大好きな腋、思いっきりかきながら…
びゅっ、びゅっびゅーって、中に出して…？

んっ、はぁ、はぁ……だって絶対、その方が気持ちいいし…
わからせるんだったら、やっぱり…中出しじゃないと…ね？

せ、先輩、もう、限界でしょ…？
私も、なにか来ちゃいそう、だから…んっ、あぁっ。
一緒に、いこ、先輩っ…ぁんっ、んんっ…！

だ、だめ…っ、絶対、中に出して…っ。

んっ、んん…

これ、だいしゅきほーんど、って言うんだっけ…？

こうすれば、逃げられないでしょ…？

ね…このまま、おまんこに射精してえっ…。

むぎゅっ…ぎゅううううううううっ…！

んっ…！ んうううううううっ…！

ひうっ、んあっ、あああああっ…！

んっ、あ、はあ…はあ…はあ…。

あ、あつつう…おちんぽびくびくうってしてえ…

んっ、ああ…気持ちいい…っ、あ、ああっ、んっ。

はあ、はあ…う、うん。

中出し気持ち良すぎて、んっ、ああっ…

私も、一緒にイッちゃった…。

■トラック5

…ねえ、先輩。思ったんだけど…

私達ってさ…体の相性、ばっちりだよね。

……いや、だって、最初のエッチだよ？

なのに、私もイカされちゃったし…

……え？ ああ、彼氏…？

えーっと…んー…まあ、もう言っちゃっていいか。

……実はあれ、嘘。

私、彼氏なんて居ないんだ。

……あー、まあ、疑うのは当然だよね。

…じゃあ、これ見て？ スマホの履歴。

彼氏…というか、男子も居ないでしょ？

これで証明、できたよね。

……え？ ああ、それ？

先輩、私のことめっちゃ好きみたいだし…
嘘ついたらどんな反応するのかなーって。

そしたら…ふふっ、めちゃくちゃ嫉妬してるし。
あの反応、最高だったなあ。
笑いこらえるの、ほんと、大変だったんだよ？

……怒った？
まあ、そうだよねえ。
今回は私も、やり過ぎだったと思う。

だからさ、先輩…私にお仕置き、してよ。

先輩をからかった罰として、なんでもするから…
してほしいこと、言ってみて…？

……へえ？
そんなのでいいんだ？
ほんと、優しいよね。

まあでも…先輩がそう言うなら、いいよ。

やってあげる…お掃除フェラ。

すんっ、すんっ…はああ…ふふ、くっさあ。
先輩のおちんぽ、すごい匂いだよ？

すんすんっ…ああ…
ザーメンの匂い濃すぎて、くらくらしちゃう…♪

……もう、そんなに急かさなくても大丈夫だって。
ちゃんと、舐め取ってあげるから…んあ、んん。

ん、んん…どう？ 私のフェラ、気持ちいい？

……まあ、そうだよね。
先輩のおちんぽ、むくむくうって大きくなってきてるし。

ほんと、性欲強すぎでしょ。
さっき出したばかりなのに、もう復活しちゃうなんてさ。

…まあでも、この方がお掃除しやすくて助かるんだけど。

んちゅ、れるう…色んなところにこびりついてるからあ…
念入りに、舐め取っちゃうね…

根本のところから…裏筋も、んっ、んんっ…
亀頭の方まで、れるおおおって、しっかり舐めて…
れるっ、れるう…れるっ、んれるううう…。

亀頭に残ってる精子も、んっ、ちゅっ、ちゅうううっ…
んっ、こくっ、んん…ちゃあんと、吸い出してあげたら…
ん、ああ…これで、きれいになったかな。

でも…こんなので、お仕置きになるのかなあ？
先輩、怒ってるんでしょ？

……だったら、こんな優しいのじゃなくてさ。
もっと激しいの…例えば、そうだなあ…

私のお口…おまんこみたいに使っちゃうとか、どう？
それなら、お仕置きっぽいでしょ？

……ほら、私のこと、わからせたいんでしょ？
だったら遠慮しないで…私に命令してよ。

……ん、ふふっ。
それでいいんだよ、先輩。
じゃないと、お仕置きになんないもんね…？

…んっ、んうっ。
ろう？ こっちのほうが、気持ちいいでしょ…？
口の奥まれ、んっ、んぶっ、使ってるから…んっ、んんっ。
おちんぼ、いっぱい感じると思うんだけど…
んっ、んううっ…

……だよな？
先輩も、んぶっ、んじゅるうっ…あんっ、あんって…
女の子みたいな声、出しちゃって…んっんっ、んうっ。
感じてるの、丸わかりだったし…
じゅぶっ、んじゅっ、う、んうっ…。

……いや、これお仕置きだよ？

なんで私の心配して…

私は、らいじょうぶらからっ…んじゅるっ、んっ、んんっ。
先輩は、おちんぼだけに集中してればいいの…っ

んぐっ、んうっ…先輩、もしかして…
もう、出ちゃいそうなんでしょ…？
んっ、んじゅるっ、んっ、んうっ。

……だって腰、動いてるし…。
限界、近いのかなって…んっ、んぶっ、んじゅるうっ。

ふーっ、ふーっ…ろ、ろうするの、先輩…？
このままじゃ、んじゅっ、んうっ、出ちゃうでしょ…？
口の中に出すのは、もったいないと思うけど…
んぶっ、んっ、ふーっ、ふーっ…んっ、ちゅぽお…。

……やっぱ、そうだよねえ？
お仕置きなんだから、おまんこに出さないと…♪

じゃあ、体位は……んふっ、さすが。

わからせるなら、バックが一番だよねえ…♪

ほら、私は準備できてるから…いつでも好きにっ…

んあっ…あ、あんっ、んっ…ああっ。

……ふふっ、先輩の、がちがちだね。
太すぎて、おまんこ…ちょっと苦しいかも…
まあでも…この方がいいか。

ねえ、先輩…
ふっとい勃起おちんぼで…
私のこと、思いっきりお仕置きしてよ…
そしたら…私も、良い子になるかもしれないよ…？

んっ…先輩、なんか手加減してない…？

んっ、あっ、ああっ…ぜ、全然、大丈夫…
というか、こんなんじゃ足りないって…
もっと激しくないとっ…お仕置きになんないっ…

おまんこの中…先輩の精子で、奥までとろとろだからっ…
ぱんぱんぱんって、あ、あぁっ、腰動かしてっ…

あっあっ、んっ、あぁっ…！
や、やればできるじゃん…怒ってるなら、あぁ、んっ…
おまんこ、おちんぼの形になるくらい、パンパンって奥まで犯さないと…っ

……んっ、あ、あぁっ、う、うん。
これ、気持ちいいっ…んっ、あぁっ。

このまま、子宮まで突いてっ…
先輩だけのメスなんだって、わからせてえ…

……み、見たらわかるでしょ？
先輩の勃起おちんぼで、女の子の弱いところトントンされてっ…
んっ、あっ、あぁっ…感じちゃってるのっ…

こ、これ、だめえっ…
こんなの絶対、おかしくなっちゃうってえ…

んあっ、あんっ、あっあぁ、ふあぁ…っ。

……わ、わかった…わかったからあっ。

彼氏いるなんて嘘ついて、ごめんなさいっ…

もう絶対に、からかわないって約束するっ…
私…先輩に服従するからあっ…もう、許してえっ。

……え？ い、いいの…？
あ、あぁ…やっぱり、おにいちゃんは昔のままだね。
私が何しても、最後は許してくれて…

ねえ…体位、変えてもいい？

……ふふっ、理由なんて一つしかないでしょ？

大好きなおにいちゃんの顔、もっと近くで見たいから…♪

あ、あぁ…すんっ、すんっ…あぁ、おにいちゃんの匂いだ。
やっぱり、こっちのほうがぴったりくっつけて、好き…♪

……うん、そうだよ。

私、おにいちゃんのことを…大好き。

ずっと前から、好きだったの…はあ、はあ、んんっ。

……あっ、んんっ…嘘なんかじゃないよ？

好きじゃなかったら…んっ、あぁっ、
こんなことしないって…そうでしょ？
ほんと、おにいちゃんはどういうとき、鈍いよねえ…
んっ、あっ、あぁっ…。

……う、うん…私達、両思いだね。
ああ…やっと言えて、よかったぁ…♪

んっ、あ、あぁっ…おにいちゃん…すき、すきい♪
おにいちゃんは…私のこと、好き、だよな…？

んっ、ああ…よかったぁ♪
ね、ねえ…キス、して…？

おにいちゃんのこと、もっと感じたくて…

んあっ、ああ…これ、すごい…。
んちゅっ、れるちゅうっ…ベロチューしながら、
ぱんぱんってするの、気持ちいいっ…

あ、ああ…おにいちゃん、気持ちいいよお…
んちゅっ、れるちゅう…エッチしながら、あ、んっ、
ベロチューするの好きい…♪

……え？ ああ、これは、その…
ちっちゃい頃は私、おにいちゃんって呼んでたでしょ？
昔は私、甘えん坊だったし…思い出したら照れくさくて…
先輩って、呼んでたけど…もう、いいかなって。

……だって私達、両思いだし？
昔みたいに、甘えちゃっても、大丈夫でしょ…？

……んふっ、それでこそ…私の大好きなおにいちゃん。
じゃあ…はあ、はあ…もっと、もっとしよ…？

んあっ、あ、ああっ…おにいちゃん…んんっ、
おちんぼ、激しっ…んっ、ああっ…

ふ、ふふっ、もしかして、もうイキそうなの？

……当たり、だよな？

…まあでも、仕方ないか。

さっきも、思いっきりパンパンしちゃったし…

んあっ、ああっ…限界、きちゃうよね。

れるっ、んっ、れるう…実は、私もイキそうなの…

んちゅっ、んん、だから…

上がってきた精子、びゅうっびゅううって…

全部、おまんこに出してえっ…

はあ、はあ…ねえ、お願い、おにいちゃんっ…。

このまま、れるっ、んれるう…キスしたままっ…

射精、してほしいよおっ…

おにいちゃんのザーメンで、おまんこいっぱいにして…

マーキング、してえっ…んちゅっ、れるちゅうっ

んれるっ、れるっ、ちゅうっ…あ、あっ、い、イクッ…

イクっ、イクっ…んっ、おにいちゃんも、出して、出してえっ…

も、もう、だめえっ…！　ちゅうう、おまんこイくうう、んちゅうううっ。

んんんっ、ちゅうう…っ、んううううっ…！　おお…っ。

ちゅぱあ…はあ、はあ、はあ、ああ…。

あ、ああ…熱っ…もう、射精長すぎ…はあ、はあ…

おにいちゃんの匂い…

おまんこに染み付いちゃうじゃん…♪　ふふ。

……うん。

これでもう、私の心も体も、おにいちゃんのものだよ？

分からせ完了だね…♪

……あ。ふふふっ、それは言えてる。

こんなに幸せな気持ちになるんだったら…

お仕置きになんないよね。

でも…おにいちゃんのおちんぽ…
すっごく気持ちよかったよ…♪

また、おにいちゃんの勃起おちんぽ…
おまんこに感じさせてね…約束、だよ？

■トラック6

……う、うん、気持ちいいよ、おにいちゃん。
やっぱり、この勃起おちんぽ…最高♪

……あ、もちろん、おちんぽだけじゃないよ？
テクニックも、上がってるんじゃないかな…？
んあっ、ああっ…

最初は、童貞丸出して感じで…んっ、ああ…
正常位もうまくできてなかったけど…今はほら、
ちゃんとしてるし…んあっ、あ、んんっ。
まあ、あの時はあの時で、がつついてくるの、んあ、可愛かったけど…♪
んあっ、あんっ、あっあ…そこお、い、いいっ…んっ、ああっ。

……う、うん…おへその下のところ、
おちんぽ、ぐりぐりいって擦れて…ジンジンするっ…。

……ふえ？ だ、大丈夫、だよ…？
これ、すごくいいから…もっと、してほしいなっ…

なんか、最初にしたときより…あ、んっ…
気持ちいい気がする…んあっ、ああっ…

……ふ、ふふっ。まあそれはそっか…。

って…まあ、これだけ毎日してたら、ああ、んっ…
感じる場所、覚えちゃうよね…

私も…おにいちゃんの性感帯、だいぶ覚えちゃったんだけど…♪
例えばあ…こことか、弱いでしょ？ んああ…

……んふっ、本当に好きだよね？

あれから、何回もお願いしてくるし…
れるっ、んれるう…耳舐め、私も上手くなっちゃった…♪

【音源】次の台詞を言いながら、左耳元から右耳元に移動
はあ、ああ…んっんう、んあ、あんっ、ああ…こっちもお…。

……ひあっ、んっ、んうっ…。
もうおにいちやんってば、喜びすぎだって。
れるっ、んれるう…

んっ、んうっ…お、おにいちやん、んっ、ああっ…。
そんなにパンパンしたら…すぐに出ちゃうよ…？

まあ、おにいちやんなら出しても…
すぐ元気になっちゃうんだけど…♪
んっんう、ああ……え、褒めてるんだよ？
おかげで、何回もエッチできて嬉しいし…

……う、うん。
私も結構、性欲強いみたい…れるう、れるれろお…

それを教えてくれたのも、おにいちやんだよ…♪
ふふっ…私達って結局…似たもの同士だったんだね♪
んあっ、や、ああっ…

そ、そこ、弱いからっ…んっ、お、おおっ…
ちょっと、待って…おっ、おおおっ…

……だ、だって…んっ、れるうっ…
奥、ぐりぐりいってするの…良すぎて…
んおっ、お、おおっ…変な声、出ちゃうし…

……ず、ずるいっ…んっ、んんっ、
急に、そんなこと言って…んれるっ、れるう…
こんな下品な声、おっ、んんっ…全然、可愛くないのに…
おっ、おっ、おおっ…。

……も、もう…変態すぎ♪
こんな声でも、興奮しちゃうなんて…
れるっ、んっ…

……ううん、別に引いてないよ？
というか…んっ、おおっ…そういうおにいちやんも私、

大好きだから…んおっ、おおっ…♪

んっ、おおっ…す、好き、好き…♪
おにいちゃん…大好き…♪

……はあ、はあ…んっ、おおっ…♪
ああ、嬉しい…おにいちゃん、もっと好きって言って…？
私もいっぱい、好きって言うからあ…

んおっ、おっ、おっ…んっ、おおっ、
好きだよ、おにいちゃん…好き、好き…♪
ずうっと昔から…おっ、んんっ…
世界で一番…おにいちゃんが、好き…♪

んあっ、あんっんう、んあっおお、あああ…っ。

……ね、ねえ、もう、出そうでしょ？
おっ、んんっ…大好きなおにいちゃんの精子、
私にちょーだい…？ おっ、おおっ…

熱くて、濃厚なザーメン…おおっ、んっ…
おまんこに、びゅっ、びゅううううって出してえ…♪
おっ、んんっ…

おにいちゃんの精子で…おおっ、んっ…
おまんこ、パンパンにしてほしいよおっ…

おっほおおっ…おっ、おおおおおっ…♪
んっ、ああっ…はあ、はあ…はあ…はあ…

あ、ああ…相変わらず、種付け射精長すぎ…あ、んんっ…ああ。
でも、この感じ…んっ、ああ…
おにいちゃんの精子で…おまんこいっぱいになって…
ああ、ああ、んっ…ポカポカするの、大好き…♪

はあ、ああ…。
だから…これからも、私のおまんこに中出ししてね…？
おにいちゃん…ん、ちゅっ♪